

Cisco IOS および IOS XE ANI 機能 DoS 脆弱性について

Cisco IOS ソフトウェアおよび Cisco IOS XE ソフトウェアに実装された Autonomic Networking Infrastructure (ANI)機能に脆弱性あることが判明しました。

この脆弱性を利用することで、認証を受けていない隣接ノードから Automatic Control Plane (ACP)チャンネルをリセットし、影響を受ける機器を再起動させ、DoS 状態になる可能性があります。

■ 脆弱性の詳細情報

<https://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20170726-anidos>

■ 対象製品およびバージョン

自律型ネットワークをサポートし、自律型ネットワークを使用するように設定された Cisco IOS または Cisco IOS XE ソフトウェアを実行している機器が該当します。

■ 対処方法

恒久対策として、下記修正ソフトウェアにバージョンアップを行ってください。

使用しているソフトウェアがこの脆弱性に該当するかどうかを確認するには、下記の Cisco IOS Software Checker をご使用ください。

<https://tools.cisco.com/security/center/selectIOSVersion.x>

■ 修正ソフトウェアの入手方法

以下のサイトから入手可能です（事前にアカウント登録必要）

<http://www.cisco.com/cisco/software/navigator.html>

お問い合わせは、弊社担当営業までお願いいたします。

以上